

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございます。
本製品は組立式になっておりますので、下記の変領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

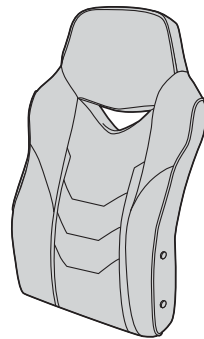
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

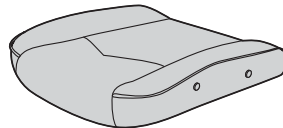
★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）



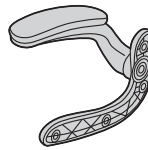
組立て部品



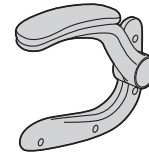
①背もたれ×1個



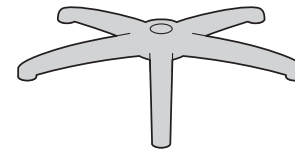
②座面×1個



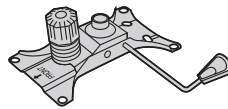
③肘あて(右)
×1個



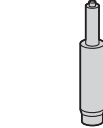
④肘あて(左)
×1個



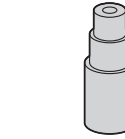
⑤レッグフレーム×1個



⑥座面ブラケット×1個



⑦ガスシリンダー
×1本



⑧シリンダーカバー
×1個



⑨キャスター
×5個

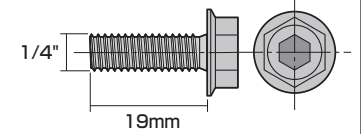


⑩キャップ
×8個

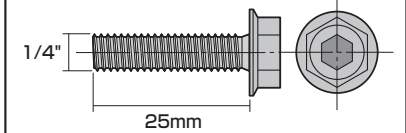
ボルトセット



⑪六角レンチ(5mm)×1本



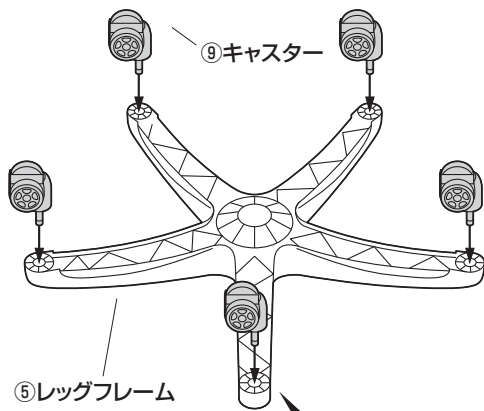
⑫ボルトA×4本(1/4"×19)



⑬ボルトB×8本(1/4"×25)

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCL020など)と下記の部品番号(①～⑬)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。

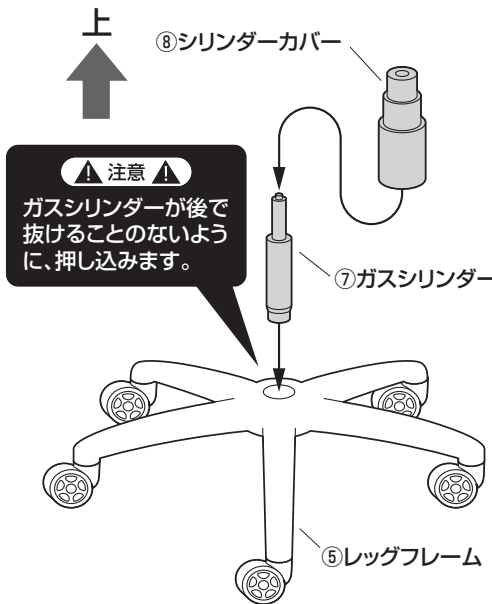
1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。



▲注意▲

それぞれのキャスターは全て圧入式
です(手ではめこむ)。
奥まできちんと差し込んでください。

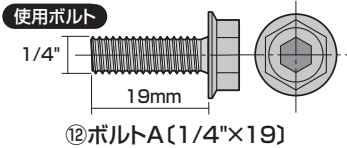
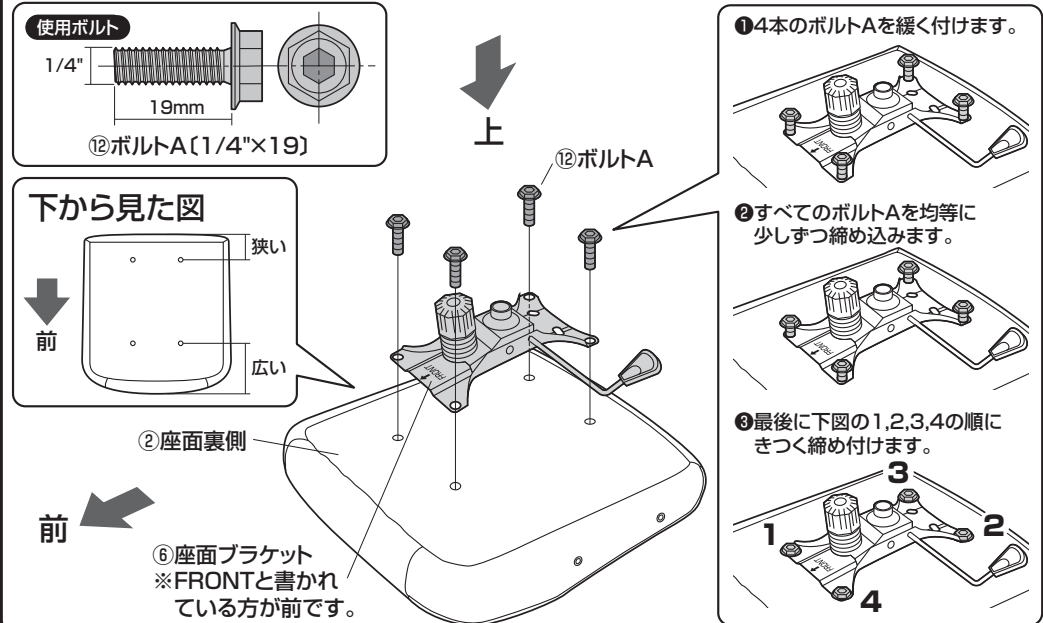
2 レッグフレームにガスシリンダーと
シリンダーカバーを取付けます。



▲注意▲

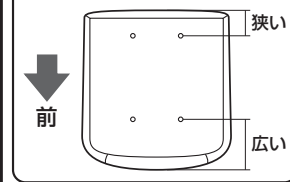
ガスシリンダーが後で
抜けることのないよう
に、押し込みます。

3 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。



⑫ボルトA(1/4"×19)

下から見た図

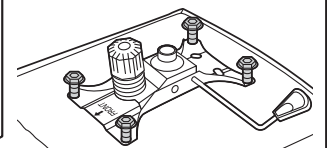


②座面裏側

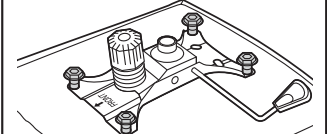


⑥座面ブラケット
※FRONTと書かれ
ている方が前です。

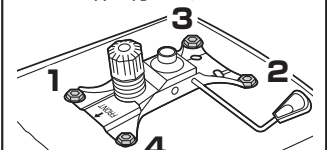
④4本のボルトAを緩く付けます。



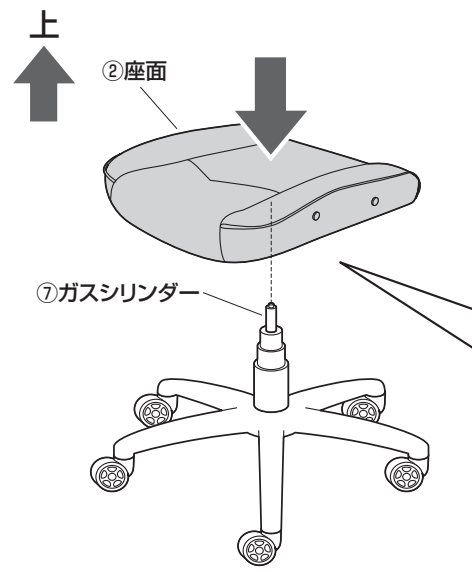
⑤すべてのボルトAを均等に
少しずつ締め込みます。



⑥最後に下図の1,2,3,4の順に
きつく締め付けます。



4 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。



▲ 注意 ▲
 座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

斜めに差し込まれている

まっすぐ奥まで差し込まれている

5 座面に肘あてを取付けます。

①肘あて(左)を座面に取付けます。

④肘あて(左)

⑬ボルトB
※緩めにつけます。

使用ボルト
1/4"
25mm
⑬ボルトB(1/4"×25)

②肘あて(右)を座面に取付けます。

③肘あて(右)

⑬ボルトB
※緩めにつけます。

6 背もたれに肘あてを取付けます。

①背もたれに肘あてを取付けます。

横から見た図
 下図の向きで背もたれを取付けます。

①背もたれ

この穴を使用します。

①背もたれ

⑬ボルトB
※緩めにつけます。

使用ボルト
1/4"
25mm
⑬ボルトB(1/4"×25)

②背もたれを起こします。



③背もたれに肘あてを取付けます。

⑬ボルトB
※緩めにつけます。

使用ボルト
1/4"
25mm
⑬ボルトB(1/4"×25)

※最後に肘あてのボルトを全て締め込みます。

7 肘あてにキャップを取付けます。



8 座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んで完成です。

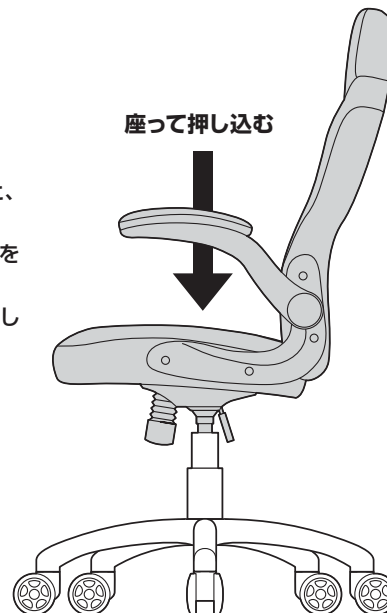
最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。



チェアの品質表示

構造部材:座部・背もたれ部/合板、スチール
 脚部/ポリプロピレン 肘あて部/ポリプロピレン、PVCレザー
 キャスター部/ウレタンキャスター
 張り材:PVCレザー、布張り
 クッション材:ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

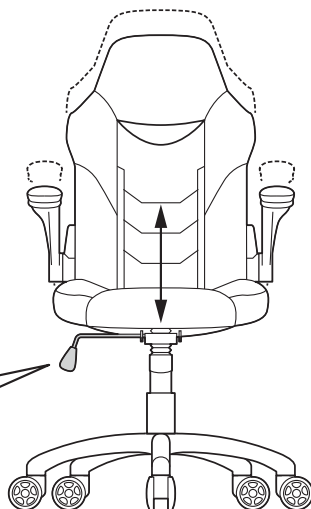
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

各部の調節方法

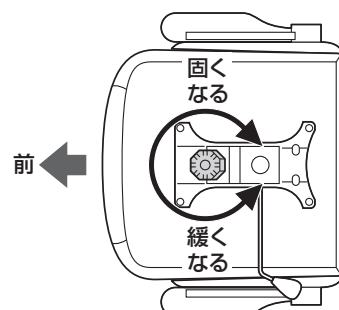
▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

- 1 レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
- 2 レバーを外側に引き出すと、ロック機構が働き、差し込むと固定されます。



下から見た図



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

肘あては跳ね上げることができます。

